

「心をひとつに ASANUMA」を合い言葉に『オリジナル団扇』を全役職員に配布

株式会社 浅沼組

株式会社浅沼組（本社：大阪、代表取締役社長：浅沼健一）は、3月11日に発生した未曾有の大震災に対する復旧・復興への応援と、夏期の電力不足に対する国や業界団体の節電計画に対し、企業として協力していくことが社会的責務であると考え「東北地方への応援」、「夏期の電力不足に伴う節電の推進」、「多発が懸念される『熱中症』への注意喚起」という3つのコンセプトにより全社一丸となって「心をひとつに ASANUMA」を合い言葉として推進することになりました。

今夏は、昨年よりもやや低いものの、気温の高い日々が続くことが予想されています。「熱中症の発生」に気遣いながら、冷房機器等の「節電」の推進をお願いするという矛盾に対し、推進の支援ツールとしてオリジナル団扇を作製し（2,000枚）、全役職員に啓発と意識の喚起を目的として6月1日より配布することにしました。



【記事に関するお問い合わせ先】

株式会社浅沼組 本社経営企画本部 安全環境管理部 丹波 敏
〒543-8688 大阪市天王寺区東高津町12番6号 TEL 06-6763-0571
E-mail: tanba-satoshi@asanuma.co.jp